

令和5年第2回定例会

富良野市議会会議録

令和5年6月23日（金曜日）午前10時00分開会

◎議事日程（第4号）

- 日程第 1 議案第 1号 令和5年度富良野市一般会計補正予算(第3号)
議案第 2号 富良野市公共交通確保対策事業基金条例の制定について
- 日程第 2 議案第 3号 富良野市文化芸術基本条例の制定について
- 日程第 3 議案第 4号 富良野市印鑑条例の一部改正について
- 日程第 4 議案第 5号 富良野市税条例の一部改正について
- 日程第 5 議案第 6号 令和5年度富良野市一般会計補正予算(第4号)
- 日程第 6 議案第 7号 名誉市民推薦審議会委員の委嘱について
- 日程第 7 議員の派遣について
- 日程第 8 意見案第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 日程第 9 意見案第2号 2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
- 日程第 10 閉会中の所管事務調査について

◎出席議員（16名）

議長	16番	渋谷正文君	副議長	10番	今利一君
	1番	宮田均君		2番	松下寿美枝君
	3番	橋詰亜咲美君		4番	家入茂君
	5番	坂口邦夫君		6番	関野常勝君
	7番	佐藤秀靖君		8番	二宮利和君
	9番	大西三奈子君		11番	大栗民江君
	12番	天日公子君		13番	石上孝雄君
	14番	後藤英知夫君		15番	本間敏行君

◎欠席議員（0名）

◎説明員

市長	北猛俊君	副市長	稲葉武則君
総務部長	関澤博行君	スマートシティ戦略室長	西野成紀君
市民生活部長	山下俊明君	保健福祉部長	柿本敦史君

経 済 部 長 川 上 勝 義 君
兼ぶどう果樹研究所長
看 護 専 門 学 校 長 石 川 賀 子 君
財 政 課 長 藤 野 秀 光 君
教 育 委 員 会 教 育 長 近 内 栄 一 君

建 設 水 道 部 長 北 川 善 人 君
総 務 課 長 入 交 俊 之 君
企 画 振 興 課 長 小 笠 原 竹 伸 君
教 育 委 員 会 教 育 部 長 佐 藤 保 君

◎事務局出席職員

事 務 局 長 井 口 聡 君
書 記 向 山 孝 行 君

書 記 大 津 諭 君
書 記 鷺 見 悠 太 君

午前10時07分 開議
(出席議員数16名)

表彰状の伝達及び祝辞

○議長（渋谷正文君） 開議に先立ち、先般、全国市議会議長会より表彰されました方々に対する表彰状の伝達を行います。

受賞者を事務局長より御紹介申し上げます。

事務局長井口聡君。

○事務局長（井口聡君） 去る6月14日、全国市議会議長会第99回定期総会におきまして、会長より、市議会副議長として4年、市政の振興に努められた御功績に対し、今利一議員が表彰されました。

また、同じく、全国市議会議長会第99回定期総会におきまして、会長より、渋谷正文議員が市議会議員として10年の表彰を受けておりますので、御紹介申し上げます。

ここで、議長より表彰状の伝達を行います。

今利一議員、御登壇ください。

(10番 今利一議員、登壇)

○議長（渋谷正文君） -登壇-

表彰状。

富良野市、今利一殿。

あなたは、市議会副議長として4年、市政の振興に努められ、その功績は著しいものがありますので、第99回定期総会に当たり、本会表彰規程によって表彰いたします。

令和5年6月14日。

全国市議会議長会会長坊恭寿。

代読。

おめでとうございます。(拍手)

それでは、この機会に、市長より御祝辞をいただきます。

市長北猛俊君。

○市長（北猛俊君） -登壇-

おはようございます。

議長の許可をいただき、一言、お祝いを申し上げさせていただきます。

このたび、全国市議会議長会より栄えある永年表彰を受けられました皆様に、心からお祝いを申し上げます。

今議員におかれましては富良野市議会副議長としての4年に、渋谷議員におかれましては議員在職10年の御功績に対し、市民はじめ、執行側を代表して深甚なる敬意を表しますとともに、厚くお礼を申し上げる次第でございます。

皆様には、市民の期待と信望を一身に集められ、当選回数を重ねられて副議長並びに常任委員会の委員長、あるいは議会の重要なポストを歴任され、富良野市の市政

発展、そして、市民福祉の向上に多大なお力添えをいただきましたことに、重ねて厚く感謝を申し上げるところでございます。

もとより、地方議会は、団体の意思決定機関としての重要な役割を担っているわけでございますが、皆様におかれましては、議会の役割を十分に認識され、富良野市政のためにその職責を果たしてこられました。

このたびの表彰は、そうした皆様の長年の御活躍、御苦勞に対するものと思っております。

現在、人口の急減、少子化という我が国が直面する大きな課題に対し、政府一体となって取り組むとともに、各地域がそれぞれの特徴を生かした自律的で持続的な社会を創造できるよう、地方創生の推進に向けた施策に取り組んでおります。

本市では、今年度、前期2年間の総合計画、総合戦略を引き継ぎ、社会環境の変化や新たな市民ニーズを反映した重点施策を掲げた中期4年計画をスタートいたしました。市政運営では、地方主権の進展に伴い、自己決定、自己責任の範囲が拡大するほど、団体の意思決定機関としての議会の役割は一層重要性を増すこととなります。

今後におきましても、加速度的に進む少子化と担い手不足、世界的な気候変動などの環境問題、そして昨今の生活不安の拡大など、解決しなければならない課題が山積しておりますが、健幸都市を実現し、次世代を担う若者たちをはじめ、多くの方々に住み続けたいと感じてもらえるよう、そして、いまを生きる市民の皆様にご褒めと愛着を持って住み続けていただけるよう、まちづくりに全力で取り組んでまいります。

このたびの表彰を受けられた方々をはじめとした富良野市議会の皆様と、市民、そして行政が一体となった共創のまちづくり実践に向けて御指導、御協力を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

結びに当たり、受賞された皆様の御健勝での御活躍と、富良野市議会がますます御発展されますことを御祈念申し上げます。

おめでとうございます。

○議長（渋谷正文君） ありがとうございます。

以上で、表彰状の伝達を終わります。

開 議 宣 告

○議長（渋谷正文君） これより、本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○議長（渋谷正文君） 本日の会議録署名議員には、

坂口邦夫君
天日公子君
を御指名申し上げます。

発言の訂正の申出について

○議長（渋谷正文君） 続いて、6月20日の一般質問における発言について、宮田均君から、会議規則第63条の規定により、お手元に御配付のとおり、発言を訂正したいとの申出がございました。

お諮りいたします。

申出のとおり許可することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいまお諮りのとおり、許可することに決しました。

続いて、6月20日の一般質問における発言について、坂口邦夫君から、会議規則第63条の規定により、お手元に御配付のとおり、発言を訂正したいとの申出がございました。

お諮りいたします。

申出のとおり許可することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいまお諮りのとおり、許可することに決しました。

諸 般 の 報 告

○議長（渋谷正文君） 事務局長をして、諸般の報告をいたさせます。

事務局長井口聡君。

○事務局長（井口聡君） -登壇-

議長の諸般の報告を朗読いたします。

今定例会の追加議案につきましては、市長より提出の事件、議案第6号につきましては、あらかじめ御配付のとおりでございます。議案第7号につきましては、本日御配付のとおりでございます。

次に、議会側提出の事件、議員の派遣、意見案2件、所管事務調査の申出4件につきましては、本日御配付の議会側提出件名表ナンバー2に記載のとおりでございます。

以上でございます。

議会運営委員会報告

○議長（渋谷正文君） 本定例会の運営に関し、議会運営委員会より報告を願います。

議会運営委員長佐藤秀靖君。

○議会運営委員長（佐藤秀靖君） -登壇-

議会運営委員会より、6月21日に議会運営委員会を開催し、追加議案の取扱いについて審議をいたしましたので、その結果について御報告申し上げます。

提出されました追加議案は、市長側提出案件が2件で、内訳は、予算1件、人事1件でございます。

議会側提出案件は7件で、その内訳は、議員の派遣1件、意見案2件、閉会中の事務調査4件でございます。

いずれも、本日の日程の中で審議を願うことにしております。

以上、申し上げます、議会運営委員会からの報告といたします。

○議長（渋谷正文君） お諮りいたします。

ただいま議会運営委員長より報告のとおり、本定例会を運営いたしたいと思えます。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいまお諮りのとおり決しました。

日程第1

議案第1号 令和5年度富良野市一般会計補正予算（第3号）

議案第2号 富良野市公共交通確保対策事業基金条例の制定について

○議長（渋谷正文君） 日程第1、議案第1号、令和5年度富良野市一般会計補正予算及びこれに関連する議案第2号、富良野市公共交通確保対策事業基金条例の制定について、以上2件を一括して議題といたします。

これより、順次、本件2件の質疑を行います。

初めに、議案第2号、富良野市公共交通確保対策事業基金条例の制定について、本件について質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） ないようですので、以上で議案第2号の質疑を終わります。

次に、議案第1号、令和5年度富良野市一般会計補正予算の質疑を行います。

質疑は、予算第1条の歳出より行います。

事項別明細書18ページ、19ページをお開きください。

1款議会費、2款総務費、3款民生費、18ページより23ページ中段までを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） ないようですので、次に移ります。

4款衛生費、5款労働費、6款農林業費、7款商工費、22ページ中段より27ページ上段まで行います。

質疑ございませんか。

9番大西三奈子君。

○9番（大西三奈子君） 24ページ、25ページ、4款2項3目の102番、リサイクルセンター運営管理経費の固形燃料化施設改修工事費1,595万円についてお伺いいたします。

事前の説明によりますと、これは、令和5年2月の点検で破碎機の破損が確認されたということで、早急に修繕が必要というふうにお伺いしております。

現場のほうで確認させていただきましたところ、納期にも時間を要することから、今回、補正予算に上げているということでしたけれども、実際、現場では稼働中ということですが、稼働による安全性ですとか、それから、納期までに止まる可能性だとか、そういった心配もございます。

今後のスケジュールを含めて、詳細をお知らせください。

○議長（渋谷正文君） 御答弁願います。

市民生活部長山下俊明君。

○市民生活部長（山下俊明君） 大西議員の御質問にお答えいたします。

24ページ、25ページ、4款2項3目の102番、リサイクルセンター運営管理経費の固形燃料化施設改修工事費についての御質問かと思えます。

経過につきましては、大西議員がいまおっしゃったとおり、令和4年10月の点検の際に、開閉扉の腐食による老朽化を確認しております。その後、業者とも相談した結果、修理、交換を選択したほうがよいのではというふうな見解をいただきましたので、令和4年12月の補正予算の際に点検業務予算ということで計上させていただいたところです。

点検につきましては、令和5年の1月末から2月の下旬に点検業務を実施しているところです。点検結果は、2月下旬に報告を受けまして、開閉扉の修理については困難であるというふうに見解をいただいておりますので、腐食の状況から推測すると、約1年以内には扉を交換したほうが望ましいというふうに診断されているところです。

この交換につきましては、部品の納期におおよそ5か月を見込んでくださいということでございました。診断結果については1年以内の交換が望ましいというふうにされておりますので、納期5か月間を考えると早急に対応しなければならないということで、今回、補正予算に計上させていただいたものでございます。

この開閉扉は、メンテナンスドアなのですけれども、いま現在、腐食の可能性があるという場所に取り付けら

れているのがメッシュスクリーンという部品がついておりまして、こちらが仮にこのまま腐食が進み、取付け箇所が外れると、いろいろ中で回っている部品と接触をして飛散するですとか、作業員の安全性ということに問題もありますので、こちらについては、毎日、稼働の際に腐食部分について目視等で点検しながら部品を交換するまで運転していきたいということでございます。

また、このメンテナンスドアを交換しなかった場合、腐食で取れなかったとしても、網の目が大きくなっていきますので、固形燃料をつくるRDFが固まらないですとか、品質のほうに問題が生じるということもございますので、今回、6月補正で計上させていただいて、何とか年内には部品を交換したいというふうと考えているところです。

以上でございます。

○議長（渋谷正文君） 続いて、質疑ございませんか。（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） そのほか質疑ございませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） ないようですので、次に移ります。

8款土木費、9款教育費、11款給与費、26ページ中段より29ページまでを行います。

質疑ございませんか。

1番宮田均君。

○1番（宮田均君） 26ページ、27ページ、8款1項1目の130番、各種負担金の無電柱化を推進する市区町村長の会負担金3,000円の内容についてお聞きします。

○議長（渋谷正文君） 御答弁願います。

建設水道部長北川善人君。

○建設水道部長（北川善人君） 宮田議員の御質問にお答えいたします。

26ページ、27ページ、8款1項1目の130番、各種負担金の無電柱化を推進する市区町村長の会負担金についてでございます。

この会につきましては、防災性の向上ですとか、快適で安全な通行空間の確保などを目的といたしまして、2015年に設立された会でございます。現在、5月末で299の市町村が加盟しておりまして、勉強会やセミナー、財源確保のための要望活動を行っているところでございます。

今回、補正で上げさせていただいたということで、今年度より旭川開発建設部のほうで、国道237号と国道38号線の交差点、フォーレスト店のところですけれども、そちらからマルシェ側まで、この区間の中で無電柱化事業が具体的に示され、地先への説明会も開催されております。

本市といたしましても、緊急輸送道路の確保、それから大規模停電の発生防止などといった視点からもこの国

の事業を進めるということで、この会に参入して一緒に活動していきたいことから補正予算を上げさせていただいたところでございます。

以上です。

○議長（渋谷正文君） よろしいですか。
（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） そのほか質疑ございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） なければ、以上で歳出を終わります。

次に、歳入及び第2条繰越明許費、第3条債務負担行為の補正、第4条地方債の補正を行います。

6ページ、7ページ及び12ページから17ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） ないようですので、以上で、議案第1号の質疑を終わり、本件2件の質疑を終了いたします。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件2件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。
よって、本件2件は、原案のとおり可決されました。

日程第2

議案第3号 富良野市文化芸術基本条例の制定
について

○議長（渋谷正文君） 日程第2、議案第3号、富良野市文化芸術基本条例の制定についてを議題といたします。

本件につきましては、さきの議会運営委員長の報告のとおり、精査を要しますので、市民福祉委員会に付託し、閉会中の継続審査といたしたいと存じます。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、ただいまお諮りのとおり、市民福祉委員会に付託することに決しました。

日程第3

議案第4号 富良野市印鑑条例の一部改正について

○議長（渋谷正文君） 日程第3、議案第4号、富良野市印鑑条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第4

議案第5号 富良野市税条例の一部改正について

○議長（渋谷正文君） 日程第4、議案第5号、富良野市税条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第5

議案第6号 令和5年度富良野市一般会計補正
予算（第4号）

○議長（渋谷正文君） 日程第5、議案第6号、令和5年度富良野市一般会計補正予算を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

副市長稲葉武則君。

○副市長（稲葉武則君） -登壇-

おはようございます。

議案第6号、令和5年度富良野市一般会計補正予算について御説明申し上げます。

このたび提案いたしました富良野市一般会計補正予算第4号は、歳入歳出それぞれ15万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を152億2,700万5,000円にしようとするものでございます。

以下、その概要について、歳出から御説明申し上げます。

8ページ、9ページでございます。

2款総務費は、1項総務管理費で、開庁120年の節目に当たり、富良野市名誉市民条例の規定に基づく審議経費として、名誉市民表彰経費の委員報酬、電気料高騰に起因する地域会館・集落センター維持管理費の(債)指定管理料、15万3,000円の追加でございます。

4款衛生費は、2項清掃費で、経年劣化によるごみ収集経費の空きびんポスト分別表示貼替業務委託料の追加、執行見込みによる(債)一般廃棄物収集運搬業務委託料の減額で、予算の組替えを行うものでございます。

次に、歳入について御説明申し上げます。

戻りまして、6ページ、7ページでございます。

21款繰越金は、1項繰越金で、前年度繰越金15万3,000円の追加でございます。

以上、よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

○議長(渋谷正文君) これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渋谷正文君) ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渋谷正文君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第6

議案第7号 名誉市民推薦審議会委員の委嘱について

○議長(渋谷正文君) 日程第6、議案第7号、名誉市民推薦審議会委員の委嘱についてを議題といたします。

提案者の説明を求めます。

市長北猛俊君。

○市長(北猛俊君) -登壇-

議案第7号、名誉市民推薦審議会委員の委嘱について御説明申し上げます。

本年度は、本市開庁120年の節目に当たることから、富良野市名誉市民条例に基づき、名誉市民推薦審議会を設置し、名誉市民の顕彰について御審議をいただきたいと存じますので、同条例第3条第2項の規定に基づき、荒木毅氏、植崎博行氏、泉正子氏、鎌田勲氏、小玉將臣氏の5氏を名誉市民推薦委員会委員に委嘱いたしたく、議会の同意を求めらるものでございます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

○議長(渋谷正文君) これより、本件の質疑を行います。

す。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渋谷正文君) ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渋谷正文君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第7 議員の派遣について

○議長(渋谷正文君) 日程第7、議員の派遣についてを議題といたします。

議員の派遣については、地方自治法第100条第13項及び富良野市議会会議規則第128条の規定に基づき、お手元に御配付のとおり、副議長を記載の会議に派遣するものでございます。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渋谷正文君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、お手元に御配付のとおり、派遣することに決しました。

なお、本派遣に変更等が生じた際には、議長においてこれを処理したいと思っておりますので、御了承願います。

日程第8

意見案第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書

日程第8、意見案第1号、地方財政の充実・強化を求める意見書を議題といたします。

本件について、提案者の説明を求めます。

10番今利一君。

○10番(今利一君) -登壇-

意見案第1号、地方財政の充実・強化を求める意見書は、佐藤秀靖議員外4名の賛同をいただき、地方自治法第112条及び富良野市議会会議規則第13条の規定により、提出するものであります。

地方財政の充実・強化を求める意見書。

いま、地方公共団体には、急速な少子・高齢化にともなう、医療・介護など社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、デジタル化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる役割が求められている。

しかし、現実に地域公共サービスを担う人材は不足しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス、また多発する大規模災害への対策も迫られている。これらに対応する地方財政について、政府は「骨太方針2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保するとしているが、それをもって増大する行政需要に十分対応し得るのか、大きな不安が残されている。

このため、2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、以下の事項の実現を求めらる。

記。

1. 社会保障の維持・確保、人への投資も含めた地域活性化、デジタル化、脱炭素化、防災・減災、物価高騰対策、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、十分な地方一般財源総額の確保をはかること。

2. 新型コロナウイルス感染症対策について、5類移行後における保健所も含めた医療提供体制等について、地方公共団体での混乱が生じることのないよう、十分な財政措置により速やかな情報提供などを行うこと。

3. 今後一層求められる子育て対策、また地域医療の確保、介護や生活困窮者の自立支援など、急増する社会保障ニーズが地方公共団体の一般行政経費を圧迫することから、地方単独事業分も含め、十分な社会保障経費の充実をはかること。特に、これらの分野を支える人材確保にむけた地方公共団体の取り組みを十分に支える財政措置を講じること。

4. デジタル化における自治体業務システムの標準化については、引き続き「地域デジタル社会推進費」に相当する財源を確保するなど、十分な財源を保障すること。

5. 「まち・ひと・しごと創生事業費」の1兆円については、新たに「地方創生推進費」として2023年度も確保されているが、持続可能な地域社会の維持・発展にむけて、より恒久的な財源とすること。

6. 会計年度任用職員制度の運用については、2024年度から可能となる勤勉手当の支給も含め、今後も当該職員の処遇改善や雇用確保が求められることから、引き続き所要額の調査を行うなどし、財政需要を十分に満たすこと。

7. 森林環境譲与税については、より林業需要を見込める地方公共団体への譲与額を増大させるよう、人口による配分を3割とする現行の譲与基準を見直すこと。

8. 人口減少に直面する小規模自治体を支援するため、段階補正を拡充するなど、地方交付税の財源保障

機能・財政調整機能の強化をはかること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

議員各位の御賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（渋谷正文君） これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

直ちに、関係機関に送付いたします。

日程第9

意見案第2号 2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

○議長（渋谷正文君） 日程第9、意見案第2号、2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書を議題といたします。

本件について、提案者の説明を求めます。

2番松下寿美枝君。

○2番（松下寿美枝君） -登壇-

意見案第2号、2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書は、佐藤秀靖議員外3名の賛同をいただき、地方自治法第112条及び富良野市議会会議規則第13条の規定により提出するものであります。

2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書。

北海道最低賃金の引き上げは、ワーキングプア（働く貧困層）解消のための「セーフティネット」の一つとして最も重要なものである。

道内で働く者の暮らしはコロナ禍で一層厳しく、特に、年収200万円以下の所謂ワーキングプアと呼ばれる労働者は、道内でも46.7万人と、給与所得者の24.3%に達している。また、道内の常用労働者216万人（内パート労働者64.7万人）の内、45万人を超える労働者が最低賃金付近に張り付いている実態にある。

労働基準法第2条では、「労働条件の決定は労使が対等な立場で行うもの」と定めているが、現状では最低賃金の影響を受けるこれら多くの非正規雇用労働者は、労働条件決定にほとんど関与することができない。

経済財政運営と改革の基本方針2022において、「で

きる限り早期に全国加重平均が1000円になることを目指す」ことが堅持され、前年度北海道地方最低賃金審議会の答申書においても、同様の内容を表記された。

最低賃金が上がらなければ、多くの働く方の生活は、より一層厳しいものとなり、近年の物価上昇は個人の消費行動にも影響を与え、北海道経済の停滞を招くことにつながりかねない。

よって、北海道労働局及び北海道地方最低賃金審議会においては、2023年度の北海道最低賃金の改正に当たって、以下の措置を講ずるよう強く要望する。

記。

1. 「地域間格差にも配慮しながら、できる限り早期に全国加重平均1000円になることを目指す」ことが堅持された「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）」を十分尊重し、経済の自律的成長の実現に向けて、最低賃金を引き上げること。

2. 設定する最低賃金は、経験豊富な労働者の時間額が、道内高卒初任給（時間額1,054円）を下回らない水準に改善すること。

3. 賃上げの原資確保のため、公正取引を促す「パートナーシップ構築宣言」の宣言企業拡大を進めると同時に、厚生労働省の業務改善助成金など各種助成金の利用を促進し、最低賃金の引き上げを図ること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

議員各位の御賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（渋谷正文君） これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

直ちに、関係機関に送付いたします。

日程第10 閉会中の所管事務調査について

○議長（渋谷正文君） 日程第10、閉会中の所管事務調査を議題といたします。

本件について、各委員長よりの申出を職員に朗読いたさせます。

庶務課長大津諭君。

○庶務課長（大津諭君） -登壇-

総務文教委員会、市民福祉委員会、経済建設委員会、議会運営委員会の各委員長からの所管事務調査の申出を朗読いたします。

事務調査申出書。

本委員会は、閉会中、下記の件について継続調査を要するものと決定したので、申し出ます。

総務文教委員会、調査番号、調査第1号、調査件名、防災行政について。

市民福祉委員会、調査番号、調査第2号、調査件名、障がい者福祉について。

経済建設委員会、調査番号、調査第3号、調査件名、森林整備の現状と課題について。

議会運営委員会、調査番号、議運調査第2号、調査件名、議会改革に向けた取り組み方法の検討について。備考、任期中の継続調査とする。

以上でございます。

○議長（渋谷正文君） お諮りいたします。

ただいま朗読報告のとおり、閉会中の所管事務調査について決定いたしたいと思えます。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渋谷正文君） 御異議なしと認めます。

よって、それぞれ申出のとおり、閉会中の所管事務調査を許可することに決しました。

閉 会 宣 告

○議長（渋谷正文君） 以上で、本日の日程を終わり、本定例会の案件は、全て終了いたしました。

これをもって、令和5年第2回富良野市議会定例会を閉会いたします。

午前10時44分 閉会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 5 年 6 月 23 日

議 長 渋谷 正文

署名議員 坂 口 邦 夫

署名議員 天 日 公 子